

津市立長野小学校・高宮小学校・辰水小学校

平成26年11月18日(火)、津市美里地域の小学校3校の5年生29人が、林業体験を通した森林環境教育に取り組みました。

子どもたちは、津市の水源の1つにあたる美里水源の森で、美里林業研究グループ会長の古川敏市さんから、間伐の必要性や木の切り方など、森林・林業についてのお話を伺いました。その後、丸太を切ってノコギリの使い方を練習した後、美里林業研究グループや中勢森林組合の方々に教えていただき、間伐や玉切りといった林業体験に取り組みました。体験後は、枝打ちのデモンストレーションもあり、子どもたちはその様子を熱心に見学しました。

この活動を通して、子どもたちは、森林・林業に対する理解を深めることができました。また、間伐や玉切りが初めての子どもたちにとって、大変貴重な体験となりました。



ノコギリの使い方を練習をしています



間伐体験



木を切るのは大変でしたが、倒れていく木の迫力にびっくりしました

時間	2時間
場所	美里水源の森(津市美里町)
対象者・人数	5年生29人
講師	美里林業研究グループ 他、中勢森林組合の職員
内容	・森林・林業の話 ・林業体験学習・・・間伐、玉切り
備考	「みえ森と緑の県民税」市町交付金を活用した市事業「美里水源の森整備事業」